

ひょうご農林水産ビジョン2030施策体系の概要

めざす姿 ^{みけつくに} 御食国ひょうご 令和の挑戦 ～都市近郊の立地を活かした農林水産業の基幹産業化と五国の持続的発展～

新型コロナウイルスの影響を乗り越え、販売チャネルの多様化を図り経営基盤を強化した経営体が増加しています。また、UJI ターン、二地域居住に対する関心の高まりに各地域が積極的に対応することにより地域が活性化しています。さらに、SDGs の理解が深まり、都市近郊の立地を活かして実需者や消費者と直接結びついた持続可能な力強い農林水産業が展開されています。近年多発する自然災害への対応として防災・減災対策が進み、農福連携や農泊など「農」と多様な分野との連携による新たな取組が県内に広がり、県民が安心して暮らせる活力ある地域が創出されています。加えて、ひょうごの「農」がもたらす恵みが県民はもとより国内外でも享受され、ひょうごの「農」にかかわるすべての人々の健康で豊かな暮らしに結びついています。

【推進項目】／主な取組

：新型コロナウイルスの影響を踏まえた施策のキーワード

【基本方向】

1 基幹産業として持続的に発展する農林水産業の展開

スマート化による効率化、産品毎のブランド力の強化、多様な人材が農業を支え合う地域協働体制の構築、販売チャネルの多様化、海外市場の開拓等により、基幹産業として持続的に発展する農林水産業の展開をめざす。

【農業】

都市近郊の立地を活かし、施設野菜など野菜の生産拡大や、農業の法人化と経営力の強化、企業参入の促進による次代を担う担い手の育成、農地の集積・集約化等を進め、実需と結びついた競争力の高い農業の展開をめざす。

【畜産業】

但馬牛繁殖雌牛の増頭による但馬牛・神戸ビーフの生産体制の強化、需要に応じた生乳生産の増産等を進め、安全・高品質な畜産物の生産強化をめざす。

【林業】

人工林の適正な経営管理のもと、県産木材の利用促進を図り、植林・保育・伐採・利用の林業サイクルが継続する資源循環型林業の構築をめざす。

【水産業】

適正な栄養塩管理等による豊かで美しい海の再生、経営感覚に優れ意欲ある漁業者等の育成による収益性の高い力強い漁業の確立をめざす。

2 県民が安心して暮らせる活力ある地域の創出

地域ぐるみの共同活動や地域資源の活用などによる中山間地域の農村コミュニティの活性化や、災害に強い安全・安心な農山漁村の暮らしの確保、防災機能・公益的機能など森林の機能向上等により、県民が安心して暮らせる活力ある地域の創出をめざす。

3 「農」の恵みによる健康で豊かな暮らしの充実

「楽農生活」のさらなる推進や農福連携等多様な分野との連携の強化により、ひょうご五国の特徴ある多自然地域や農林水産業の維持・活性化、県産農林水産物の安全・安心で安定的な供給体制の強化により、「農」の恵みによる県民(生活者)の健康で豊かな暮らしの充実をめざす。

(1) スマート化による新しい農林水産業の実現

①低コストで導入可能な兵庫型スマート農業技術の開発・実証、②スマート農林水産業の導入推進(搾乳ロボット、森林クラウドシステム、漁場環境情報システム等)、③スマート農業機械の共同利用等の支援

効率化・高品質化に向けたスマート化

(2) 多様性と都市近郊の立地を活かした力強い農業の展開

①高度環境制御技術の導入等による競争力の高い施設園芸産地の育成、②高温対策や需要と直結した米の安定生産の推進、③法人化と法人経営の強化による持続的な経営体の育成、④収入保険制度・農業共済制度への加入や制度資金の活用による経営の安定化の促進、⑤農作業の分業化による副業的な農作業の従事者や地域の多様な人材の確保、⑥地域ぐるみによる新規就農者の確保・定着支援、⑦「人・農地プラン」の実質化やオペレーターの育成等による集落営農の組織化と経営力の強化、⑧企業による大規模な農業参入の促進、⑨野生動物の「潜み場」対策やスマート化等による荒廃農地の発生防止・解消、⑩地域の農業を支え合う持続可能な協働体制の確立(いきいき農地バンク方式、リモコン式草刈機の導入等)、⑪農家と消費者が連携し相互に支え合う地域支援型農業(CSA[※])の推進、⑫農地の集積・集約化及び農地の大区画化やパイプライン化の推進、⑬人と環境にやさしい環境創造型農業の拡大

※CSA:Community Supported Agriculture

(3) 需要に応じた高品質な畜産物の生産力の強化

①牛舎整備や繁殖雌牛の導入支援等による但馬牛増頭の推進、②但馬牛肥育マニュアル等を活用した高品質な牛肉等の安定生産の推進、③但馬牛・神戸ビーフのブランド力の強化(神戸ビーフ館、但馬牛博物館)、④牛舎・機器の整備支援等による生乳生産の拡大、⑤高品質な堆肥生産と耕畜連携推進

(4) 木材利用の拡大と資源循環型林業の推進

①CLT の活用や燃料用チップの安定供給などによる県産木材の利用推進、②人工林のゾーニングによる木材生産と環境保全の調和がとれた計画的な森林整備の推進、③県立森林大学の充実による新規林業就業者の確保・育成、④低コストで効率的な主伐・再造林の普及モデルの展開

(5) 豊かな海と持続的な水産業の実現

①漁業者による海底耕うん等による浅場や藻場等の生物生息環境の保全・回復、②環境改善が期待出来る種苗等の放流による新たな栽培漁業の展開、③漁場現場での長期研修等の支援による漁業者の確保・育成、④漁業者の所得向上に向け収益性の高い養殖業・漁船漁業の確立

(6) 農林水産物のブランド力強化と生産者所得の向上

①産品が持つ優位性(魅力)を明確にしたブランド戦略の策定・実践の推進、②ECサイトの活用や兵庫県認証食品のプロモーション強化、③神戸ビーフ、県産米、日本酒等の輸出促進、④生産から消費まで結びつけるフードチェーンづくりと高付加価値化の推進、⑤異業種連携等による新たな価値の創出、⑤農家による直販の推進

ブランド戦略の推進、ECサイト等による販路開拓、輸出促進

(7) 食の安全を支える生産体制の確保

①GAP(農業生産工程管理)や農場 HACCP の考え方に基づく衛生管理体制の導入推進、②重大家畜伝染病の発生・まん延防止(口蹄疫や豚熱、鳥インフルエンザ等)

(8) 特色を活かした活力ある地域づくりの推進

①棚田の多面的機能の維持と地域の賑わいづくりの推進、②UJI ターン施策と連携した定住・二地域居住や就農促進、③野生動物の個体数管理による農林業被害の軽減対策の推進、④多面的機能支払制度・中山間地域等直接支払制度を活用した農業生産活動等の推進、⑤都市農業を核とした地域づくりの推進、⑥バイオマスを活用した地域活性化の推進、⑦内水面における水産資源の維持と地域活性化の推進

UJI ターン、定住・二地域居住

(9) 農山漁村の防災・減災対策の推進

①ため池の定期点検・巡回点検の実施やそれに伴う改修整備・廃止の推進、②治山ダム整備等による計画的な危険地区の解消、③漁港施設の長寿命化等の推進

(10) 豊かな森づくりの推進

①森林環境譲与税を活用した森林管理の徹底、②森林の公益的機能の維持・向上、③針広混交林への誘導や危険木伐採等による災害に強い森づくりの推進

(11) 食と「農」に親しむ楽農生活の推進

①楽農生活の意義の理解促進、②田園回帰に伴う定住・二地域居住や半農半X志向による楽農生活実践の拡大、③地域楽農生活センターの全県への拡大

楽農生活、半農半X

(12) 「農」と多様な分野との連携強化

①農林漁業者と福祉事業所とのマッチング促進による農福連携の推進、②グリーン・ツーリズムの推進、③マリン・ツーリズムの推進

農山漁村地域への観光の推進

(13) 県民への農林水産物の安定供給と県産県消の推進

①卸売市場を通じた安定供給の確保、②県産県消の推進(直売活動の支援、おいしいごはんを食べよう県民運動、学校給食での県産物の利用促進、食育、魚食普及)

県産県消(地産地消)、食育



高度な環境制御技術を導入したトマト生産(加西市)



新規参入者の牛舎整備(古川市)



主伐後に行われる植林作業(再造林)(朝来市)



栄養塩回復のための調査(動物プランクトン採取)



漏水・耐震対策を実施したため池(三木市)



親子農業体験教室(兵庫楽農生活センター・神戸市西区)